

名取高等学校 定時制課程

校訓 真善美への感動と実践



1 基本データ

創立：大正13年
課程・学科：定時制課程・普通科
生徒数：46名
所在地：〒989-2474
岩沼市字朝日50
TEL：0223-22-3151
FAX：0223-22-3152

ホームページアドレス：
<https://natori-2h.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
natori-2h@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
JR東北本線・常磐線 岩沼駅下車 西口より徒歩15分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

働きながら学ぶ生徒の育成

- ① 国語・数学・英語の増単による基礎学力向上を目指した学習指導
- ② 進路指導の充実
- ③ 完全給食制による食育の充実

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は平成30年4月新校舎に移転し、定時制課程専用教室・多目的教室・保健室・面談室・給食室が新たにでき、体育館は令和3年7月供用を開始しました。

定時制課程は昭和23年に誕生し、分校の設置・閉校、校舎移転などの変遷を経て平成10年に定時制課程設置50周年記念式典を開催、令和5年11月「創立百周年記念式典」を開催予定です。定時制課程では、これまで2,212人の卒業生を世に送り出しました。

在校生は46人おり、全日制・定時制併設校のうちでは中規模です。交通の便にも恵まれていることから、北は仙台市から南は角田市や山元町まで、幅広い地域から生徒が通学しています。

生徒の約70%は仕事を持ち、中には専門学校へ進学してスキルアップを目指す生徒もあり、一人一人が学習目標を持って学校生活を送っています。

日課は午後5時30分から午後8時55分、1日4時限でタイムテーブルが組まれています。これには各教科、HRはもちろんのこと給食の時間も含まれています。

本校は県下の夜間定時制課程高校のなかで最も早く完全給食が実施され、この給食が生徒にとっては学校での楽しみのひとつとなっています。

このように毎日の生活はとても忙しいものになってはいますが、生徒は疲れも見せずに夜遅くまで勉強や部活動に取り組んでいます。

平成19年には、定時制育成会(地域の事業主と保護者及び教員から成る支援団体)が発足しました。育成会員の協力の下に行う「進路講話」や「教育講演会」、4年次に実施される「就職模擬面接会」は、生徒の就労意識や進路意識の向上に大変役立っています。

(2) 教育方針

本校では、人格の完成をめざし、国家社会の有為な人材を育成するという教育方針のもとに「真善美への感動と実践」の校訓が制定されました。

人間の心の動き、知・情・意のそれぞれを真・善・美と捉え、この3者のバランスのとれた発達を目指したものです。

これらに加え定時制課程では社会人としての自覚と責任ある行動を身に付けられるように心がけ、さらに集団生活において自他の個性の尊重と協調性を養うことに主眼を置いています。

(3) 教育課程の特徴

本校では、生徒の実態に合わせて基礎学力の向上を目指しています。各教科とも基礎を重視した科目や教材を選定し、特に国語、数学、英語においては4年間を通じて標準単位数よりも多くの授業を行っています。

また、進学を目指す生徒や学習が遅れがちな生徒などに対しては、それぞれの能力や意欲に応じて、始業前や放課後を活用して補習指導を行っています。

総合的な探究の時間は、本校では全学年で行っており、卒業までの4年間を見通して学年ごとのプログラムを計画し、進学・就職の実現も含めた自己の在り方生き方を考える内容を中心に展開しています。

その他、学力の向上を視野に入れた学習支援・指導にも力を入れています。自分の将来を考え、各自が目標をもって取り組むことで、社会に出ても通用する様々な力が身に付けられます。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

生徒会活動は自主的な活動を尊重し、自治能力を高めることを目標に行われています。

学校行事は生徒会が中心となって、対面式、生徒総会、予餞会などを実施しており、さらに球技大会、ボウリング大会などを通して生徒同士の親睦を図っています。

ほかに県下の定時制・通信制高校の合同で行われる「生活体験発表会」や「生徒の集い」にも参加しています。

部活動は新年度が始まる4月に生徒の希望をとり、希望人数・施設・用具などの条件を考慮して開設する部を決定します。毎年全生徒から所属部の希望をとるので、4年間でいろいろな部を経験することもできます。

定時制・通信制高校には、全日制とは別の

地区大会・県大会・全国大会があります。通称「仙南大会」「県大会」と呼ばれるものがそれにあたります。各部ともそれらの大会を目標にして、またその上位大会にあたる「全国大会」を目指し、一丸となって練習に取り組んでいます。

令和4年度県大会では、卓球男子個人第3位となり全国大会出場を果たしました。陸上男子100m・4×100m・走幅跳・砲丸投・円盤投、陸上女子走高跳、走幅跳・砲丸投・円盤投で全国大会出場を果たすなど、素晴らしい活躍をしています。

今年度は、バスケットボール部、バドミントン部、陸上部、卓球部、美術部、音楽部、コンピュータ部が開設されています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R4	R3	R2
大学	0	0	0
短期大学	0	0	0
専各学校	1	4	1
就職(県内)	5	2	6
就職(県外)	2	0	2
その他	5	7	3
卒業生計	13	13	12

主な進路先(令和5年3月卒業生)、
()内は人数 (1)は省略。

<専修各種学校>

宮城県立白石高等技術専門学校

<就職>

(株)銀座、(株)ナカコ商事、(株)共立メンテナンス、
(株)東配、ワークスプラン(株)、早川創建、
(株)マルハニチロリテールサービス仙台工場

3 学校魅力発信

名取高校定時制 = 「なとてい」の一年



定時制昇降口



入学後のHR

【4月】

入学式、始業式、対面式、適正検査、教育相談（二者面談）

【5月】

前期生徒総会、中間考査、防災訓練（地震）、スマホ安全教室、ハローワーク見学会（1年）

【6月】

定通仙南大会、定通県大会、育成会進路講演会、部活動報告会

【7月】

みやぎ学力状況調査（1・2年生）、卒業生講話、防犯教室、育成会模擬面接会①（4年）、期末考査、三者面談、終業式、夏季休業



全国大会（陸上）



県大会の結果

【8月】

夏季休業、始業式

【9月】

育成会模擬面接会②（4年）、校内生活体験発表、生徒の集い、球技大会、名定祭（文化祭）、

【10月】

中間考査、県校内生活体験発表大会、教育相談（二者面談）、防災訓練（火災）

【11月】

生徒会体藍演説会、生徒会役員選挙、授業公開、教育懇談会、ボウリング大会

【12月】

後期生徒総会、期末考査、終業式、冬季休業



ボウリング大会



名定祭（文化祭）

【1月】

冬季休業、始業式、進路ガイダンス（3年）、入社準備セミナー（4年）

【2月】

期末考査、予餞会、同窓会入会式、卒業式予行

【3月】

卒業式、修了式、離任式、学年末休業



4 なとてい Q&A

Q 学校は何時から始まりますか。

A 平日は午後5時30分から始まり、1日4時間授業です。1時間目終了後に給食があります。授業が終わるのは午後8時55分です。授業終了後は、午後9時30分まで部活動や委員会活動などを行っています。

Q 生徒は昼の間何をしていますか。

A 本校生徒の約7割は日中仕事（アルバイト）をしています。生徒諸君は「働くこと」により、地域社会から多くのことを学んで成長します。ですから積極的に仕事をするを勧めます。

Q 仕事をしながらの勉強は大変ですか。

A 確かに大変です。しかし本校の授業は「急がず、焦らず、ゆっくりと」をモットーにしていますから、やる気があれば大丈夫です。しっかり仕事をしている生徒は欠席も少なく、就職し卒業していきます。

Q 何年で卒業できますか。

A 宮城県には真山高校や白石高校七ヶ宿校など、3年で卒業することもできる定時制の高校がありますが、本校は4年修了です。それは、日中に仕事を是非やってほしいからです。そして、じっくり時間をかけて勉強してほしいと願うからです。

Q 現在、何人ぐらいの生徒が通っていますか。

A 定員は1学年40名ですが、現在の全校生徒数は46名です。少人数なので、アットホームな雰囲気です。学校生活を送ることができます。

Q 通学方法は、どのようになっていますか。

A 本校は岩沼駅より徒歩15分のところにあります。岩沼駅は東北本線、常磐線、阿武隈急行線のいずれも通りますので、通学には便利です。現在、生徒の約6割がJRを利用して通学しています。（他に自転車、バイク、乗用車などで通学する生徒もいます。バイク、乗用車で通学は許可が必要です。）

Q 授業以外にどのような行事がありますか。

A 本校の生徒会は活発に活動しています。生徒会役員は楽しい学校作りのために活躍しています。生徒会が主体となって球技大会などの生徒会行事が企画・運営されています。その他の学校行事としてボウリング大会なども実施しています。また、県下の定時制通信制高校全体の行事として「高体連定通大会」「生徒の集い」「生活体験発表会」があり、運動部は県大会で毎年優秀な成績を収めています。

Q 給食はどのような様子ですか。

A 本校は完全給食です。専門の栄養士の先生が、生徒の健康を考えて毎日違ったおいしいメニューで、バランスのとれた食事を食堂で提供しています。

Q 学費はどのくらいかかりますか。

A 令和5年度入学生の場合、1学年次は入学当初に39,013円。その後3回に分けて学校徴収金を34,006円
合計73,019円納入いただく予定です。
令和6年度入学生も令和5年度入学生とほぼ同額となる見込みです。

Q 「なとてい」ではどんな生徒を望みますか。

A ルールやマナーを守れる人、思いやりや協調性をもって日常生活を送れる人、自分の目標や将来の夢を実現するために努力を継続できる人を望みます。「働く」という意志と意欲のある人なら大歓迎です。